



音響と間、特殊奏法、とき澄まされた肌触りー

初めましての方も好きな方も楽しめるトークと、
気鋭の才能が放つ圧倒的な演奏が魅了する、
イタリアを代表する作曲家サルヴァトーレ・シヤリーノ三昧！

日帰りで満喫！至福のシヤリーノ

シヤリーノ祭り Sciarrino Festa



登壇
吉開 菜央 (24オペラ「ローエン格林」演出 映像作家・振付家・ダンサー)
杉山 洋一 (24オペラ「ローエン格林」指揮 作曲家)
沼野 雄司 (音楽学者・神奈川県民ホール芸術参与)

演奏 S.シヤリーノ作曲：
6つのカプリチオ ヴァイオリン：石上 真由子
アトンの光輝く地平線、どのようにして魔法は生み出されるのか フルート：山本 英
白の探求、繊細な精神の完全性 14の鐘のための補完 打楽器：安藤 巴



オールイタリアロケによるムービー初公開！
出演：サルヴァトーレ・シヤリーノ／吉開菜央 (ほか)
眩い陽光、あふれる色彩——オペラ「ローエン格林」はここから生まれた。吉開菜央が、ウンブリアに暮らす作曲家シヤリーノのもとを訪ねた旅の記録。
(2023年／チッタ・ディ・カステッロ (伊)／仲本 誠史 監督)

2023.
11.18 (土) 15:00開演 (14:30開場)

神奈川県民ホール 小ホール 全席指定：¥2,000

お取扱い：チケットかながわ 0570-015-415 (10:00～18:00) <https://www.kanagawa-arts.or.jp/tc/> (24時間)
窓口：神奈川県民ホール／KAAT神奈川芸術劇場 (10:00～18:00)／神奈川県立音楽堂 (13:00～17:00)／月曜日休
イープラス <https://eplus.jp>

お問合せ：神奈川県民ホール事業課 TEL.045-662-5901 (代表) 後援：イタリア文化会館
※就学前のお子様は、ご入場いただけません。※やむを得ない事情により、公演内容が変更になる場合があります。※演奏中にご入場いただけません。開演時間に遅れた場合は、案内係の指示に従ってください。
イタリア取材助成：EU・ジャパンフェスト日本委員会 Passport Program助成：文化庁文化芸術振興費補助金(舞台芸術等総合支援事業)独立行政法人日本芸術文化振興会





古いからこそ新しい、このパドックスのなかにこそ、
シャリーノの本質があると思っています。(沼野雄司)

古代石器とルネッサンス絵画ひしめく、
伽の国の博物館のようなシャリーノの
仕事部屋——そこで生みだされる、
魔法のようなサルヴォの音楽の秘密、
—挙大公開—(杉山洋一)

珍しい打楽器作品に取り組みます。
皆様お見逃しなく!!(安藤巴)

いつかは取り組みたい!と譜面を手に入れて早数年・・・
私の一大チャレンジ、是非聴き届けにいらしてくださいね。(石上真由子)

シャリーノ独自の世界観から生み出される特別な音響空間を、聴き手もぜひ
「音楽を聴く」という原点に立ち返り、体感していただきたいです。(山本英)

期待しています!

開演50周年記念オペラシリーズ
サルヴァトーレ・シャリーノ作曲

オペラ 《ローエングリン》

2024年10月5日(土)、6日(日)

演出:吉開菜央 指揮:杉山洋一

上演
決定



シャリーノさんが作曲を志した経緯や、創作の哲学、住んでいるイタリアの美しい街への
想いなど、沢山のことを伺ってきました。生演奏を聴くことができることも、私自身も
楽しみです!(吉開菜央)

石上 真由子 (ヴァイオリン)

Ishigami Mayuko

日本音楽コンクール等、国内外で優勝・受賞多数。題名のない音楽会、NHKクラシック音楽館等メディア出演多数。東響、東京都響、読響、日本フィル、京響、仙台フィル、大響、大阪フィル、関西フィル、ブラジヨフ国立響など、内外で多数のオーケストラと共演。長岡京室内アンサンブル、アンサンブル九条山メンバー。Ensemble Amoibe主宰。Music Dialogue、CHANEL 室内楽、おんかつアーティスト。京都市芸術新人賞、音楽クリティック・クラブ賞、大阪文化祭賞、青山音楽賞、藤堂音楽賞受賞。日本コロムビアより「ヤナーチェク:ヴァイオリン・ソナタ」、「ブラームス:ピアノとヴァイオリンのためのソナタ第1番」好評発売中。

www.mayukoishigami.com
Twitter @MayukoIshigami
Instagram @mayukoishigamiviolin
Facebook https://www.facebook.com/IshigamiMayuko/

山本 英 (フルート)

Yamamoto Hana

滋賀県出身。10歳よりフルートを始める。第23回びわ湖国際フルートコンクール一般部門1位、武者小路千家賞。第29回日本木管コンクールフルート部門1位、兵庫県知事賞。第88回日本音楽コンクールフルート部門3位、岩谷賞(聴衆賞)受賞。2022年度公益財団法人ロームミュージックファンデーション奨学生。これまでに、日本センチュリー交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団、藝大フィルハーモニア管弦楽団と共演。東京藝術大学音楽学部附属音楽高等学校、東京藝術大学音楽学部器楽科フルート専攻を経て、現在東京藝術大学大学院音楽研究科3年器楽フルート専攻在学中。これまでに、フルートを掛村岳志、太田彰、堀井恵、大平記子、高木綾子、斎藤和志、柳原佑介の各氏に師事。

安藤 巴 (打楽器)

Ando Tomo

1997年生まれ、千葉県柏市出身。打楽器奏者。両親の影響で幼い頃より打楽器、ピアノを始める。2017年東京藝術大学打楽器専攻に入学。在学中より現代音楽分野に興味を持ち、以後意欲的に取り込む。卒業後はオーケストラへの客演を中心に、クラシック以外の分野にも幅を広げ、即興、楽曲制作等も行っている。2020年現代音楽演奏コンクール「競奏」本選出場。2022年日本管打楽器コンクールパーカッション部門 第1位。「トリオ・ループ」「LA SEÑAS」メンバー、「Dropout Ensemble」主宰。(株)こおろぎ社 neoria 契約アーティスト。2024年5月、東京文化会館にて初めてのリサイタルを予定。

KAmE先行: 8/5(土) 一般発売: 8/12(土)

チケットかながわ **0570-015-415**

(10:00~18:00)

<https://www.kanagawa-arts.or.jp/tc/> (24時間)

お取扱い

窓口: 神奈川県民ホール (10:00~18:00)

KAAT神奈川芸術劇場 (10:00~18:00)

神奈川県立音楽堂 (13:00~17:00/月曜休)



イープラス <https://eplus.jp>



神奈川県民ホール

〒231-0023 横浜市中区山下町3-1
☎045-662-5901(代表) FAX045-641-3184
<https://www.kanagawa-kenminhall.com>

- みなとみらい線=渡谷駅から東横線直通で35分 横浜駅から6分
 - JR=関内駅または石川町駅から徒歩15分
 - 市営地下鉄=関内駅から徒歩15分
 - 市営バス=芸術劇場-NHK前下車徒歩2分
渡浜駅東口バスターミナル 2番のりば乗車(所要時間約25分)
桜木町バスターミナル 2番のりば乗車(所要時間約10分)
 - 県民ホール有料駐車場(84台)もご利用下さい。
- 指定管理者:(公財)神奈川芸術文化財団